

地域に学び 地域に育つ 明倫っ子

若狭町立明倫小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	2回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	11回 (のべ) 11日

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	25人
授業ボランティア (含: 低ボラ)	2人
登下校支援ボランティア	1440人
その他 ()	人

(3) 特色ある活動

テーマ 「ふるさと教育」

具体的活動内容

○伝統芸能体験活動 平成23年6月23日

校区を構成している三つの区には、和太鼓や横笛などを用いた伝統的なお囃子が受け継がれている。そこで、本校では各区の指導者の方々と連携して、児童に自分の区に伝わるお囃子を体験する機会を設けている。各区から10名程度の指導者が来校し、太鼓や横笛の指導をして頂いた後、それぞれが発表を行い交流を深めている。



児童が直接地域の方から指導を受けることで、地域の方々とのコミュニケーションが深まり、自分の住んでいる地域に誇りを感じることができる。お囃子を通じて地域に受け継がれている思いに触れることが大変貴重な体験に繋がっている。

また、地域でも高齢化が進み伝統芸能の後継者育成が課題となっているが、学校の取組みを契機に、若い世代の方がお囃子の指導に当たってくれるようになったということも伺っている。

まさに、地域に学び、地域に育つ児童を育成するのにふさわしい活動になっていると感じている。

成果と課題

- ・地域の方とのふれあいが深まり、地域を大切にする心情を育成することができている。
- ・各区の主体的な運営により体験活動が進められていくようになった。
- ・平日開催であるので、若い世代の方の参加が難しい。その分老人クラブの皆様の協力を仰いでいる。